情報政策推進費(事業コード:2110)



総事業費: - 千円 / 期間:2022-2026

事業費:120.852千円 / 1+2割合: 973% □ 自治事務(義務) ▮ 白治事務(仟意)

□ 法定受託事務

総務課 内線 551

(事業費内訳/1)一般財源:117.614千円. ②起債:O千円)

【目的/期待する効果】

昨今の社会のデジタル化の進展に伴い、行政にもICT利活用の向上が求められています。令和3年度 に策定した第四次鹿嶋市情報化計画に基づき、スマートシティをつくることを目標にICTを活用し た行政デジタル・トランスフォーメーション(DX)を推進していきます。

誰もが、どこでも、簡単に行政サービスを受けられます 計画の目指す姿 今後の厳しい財政,縮小する職員数に対応できます 有効な行政データが提供され、どこでもデータを利用できます

【事業内容】

OA機器やネットワーク、現行システム(※1)の運用、管理を行います。また、地方公共団体 情報システム(※2)の標準化に向けた準備を進めます。

※1:統合型GIS, 電子申請・届出サービス、マイナンバー情報 連携システム、総務事務システム、 財務会計システム、 庁内グループウェア、RPA・AI-OCR等

※2: 住民記録システムなど基幹系20業務システム

新設されるDX・行革推進室と連携し、業務の効率化及びスマート シティに向けた取組を推進していきます。